

第 1757 回例会報告

令和4年10月6日(木)小雨

会長告知

人間というものはパート2

会長 萩田 均

県の新型コロナ感染レベルが先週、4になり、一昨日には3になりました。ハイブリットではありますが、集っての例会ができます。大変うれしく思います。感染レベルが下がり続けてほしいと思います。

明後日の8日は13夜(後の月)です。先月の中秋の名月とこの後の月を愛でないとご利益がないという言い伝えがあります。ぜひ、見ていただき、よいことがありますように願うところ



ですが、8日は曇りの可能性が高いので見る事ができないかもしれません。ふたつの月を見る事ができるのはこの時期、珍しいことです。

9月15日に間違えする人間の話をしました。私たちが事業において、しでかしています。20数年前、数年間、砥川の上流の清掃活動と家族例会と一緒に、アマゴの放流を実施していました。私も社会奉仕委員であった時も、継続事業として行ってきました。次の年、社会奉仕委員長になったとき、アマゴの放流について、自然環境について勉強をしよう

と、魚類の生態について詳しい先生に、例会卓話をいただきました。いろいろ学ぶことができました。結論を先に話します。私たちが魚屋さんから買ってきて放流をしていた、アマゴは西日本生息のアマゴで、この天竜川水系に生息しているアマゴはヤマトアマゴという東日本固有の種類で、私たちは数年間にわたり、環境破壊を実施してきたことがわかりました。その年からはアマゴの放流を中止して、ガールスカウトといずみ湖清掃に切り替え、アマゴの放流をしませんでした。10年後、その先生とお会いする機会がありましたので、砥川の生態系についてお聞きしたところ、雑種や西日本のアマゴは生息していないことを聞き、ほっとしました。私たちは大きな間違えをしでかすところでした。大切なことは、良いことと思っただであっても、常に検証し、様々なケースを考え、悪いところはすぐに修正していく、柔軟な姿勢が必要なのです。

ロータリークラブの会員は目標に向かって活動する同志です。社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕、職業奉仕、クラブ奉仕とそれぞれ大切にしている奉仕は違っていても、諏訪湖ロータリークラブに集う同志です。否定的発言や不信からは、何も良いものを生み出しません。それぞれの個性を認め合い、建設的な議論を重ね、勉強して、これからも奉仕活動を一緒に進めましょう。

本日は蒲池さんの卓話を久しぶりにお聞きすることができ、楽しみにしていました。よろしくお祈りします。

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことは
会員数	35人	10人	14,000円	本日はよろしくお祈りします 蒲地整志 元気になった蒲地さん、お話し楽しみです 御子柴文夫 蒲地さんの話を楽しみにしています。 近江誠一 蒲地さん 本日はウィットに富んだお話を楽しみにしています。 萩田均 ニコニコ笑顔で 宮坂英貴
出席対象	34人	累計	234,000円	
出席者数	22人	目標額	60万円	
出席率	64.7%	達成率	39.0%	
前回修正	100.0%			

◇幹事報告◇

【受領文書】

- 1) 今月のロータリーレートは145円との連絡が来ました。
- 2) 地区大会が11月5日に開催されます。是非とも皆様ご参加ください。詳細は後日連絡いたします。
- 3) 10月16日 諏訪クラブとの2クラブ合同諏訪湖掃除があります。外部団来も参加しますのでぜひご参加ください
- 4) 10月23日 ポリオデー協賛ゴルフコンペがあります。諏訪G望月幹事に声をかけられた方は、逆らわないように

Happy birthday 

今月の誕生祝は、小林聖仁さん、三村正暉さん、御子柴文夫さん、坂村龍玄さん、山崎勝彦さんでした

第1757回例会

会員卓話「ロータリーについて思うこと」

蒲地整志会員

担当 雑誌広報委員会

3年余の闘病を経て無事に復帰された蒲地整志会員に卓話して頂きました。

導入は蒲地会員らしい、どこまで本当で、どこから嘘か見当がつかない独特のウィットに富んだお話が続きましたが、思いの要旨を本人にまとめて頂きましたので掲載いたします。



- ① コロナ禍の中で民主主義とは何かと深く考えるようになりました。
- ② 世界には独裁国家の方が民主主義国家より多く

なっている現状がある

- ③ 私は民主主義の下でなければロータリー活動は出来ないと思っているので民主主義を守るためにロータリーに出来ることは何か？そしてロータリー自身の民主的な運営とは？と考えるに至りました。
- ④ ロータリー活動するには 1番目に理念を見つめ返すこと 2番目にそれを遂行するための手続きが大切！！
- ⑤ まず理念ですが 個人的には行政のやるべき事をロータリーがやる事には疑問を少し持っているので できる事なら行政で出来なくてロータリーで出来る事を考えたい
- ⑥ その観点から「職業奉仕」と「青少年奉仕」は外せない。
- ⑦ 次に手続きですが ロータリーの細則は性善説に基づいていると考えても良い。運営に当たっての手続きの重要性は不可欠である
- ⑧ 二宮尊徳氏の言葉に「道徳を忘れた経済は罪悪である。経済を忘れた道徳は寝言である。」とあります。
- ⑨ 「諏訪の湖を心の鏡として奉仕の誠を尽くそう」この言葉を理念と手続きに照らして行動しましょう。
- ⑩ 最後に当日の卓話は当初40分程度を予定していた為 早口で原稿の読み飛ばし等もあり お聞き苦しい卓話になったこととお詫び申し上げます。

蒲地会員卓話をお聞きして

【民主主義】

RCは平等に意見を語り妥協して総意を創る。

【性善説】

会員は皆、節度を持って存在している。

【理念】

当会の「奉仕のまことをつくす」において「二宮尊徳氏の道徳と経済」を念頭にロータリーとして出来る事すべき事を実施したい。

【定款・細則・内規】

理事会は過半数出席で成立、総会は3分の1出席で成立、可否欠は過半数、すなわち少人数の賛否で決定してしまう。その前に総意をつくる努力と行動が必要である。

以上を訴えている卓話と感じ大変感心しました。

(御子柴文夫雑誌広報委員長)